

2026 年（令和 8 年）度 入学者選抜

島根県立大学大学院 北東アジア開発研究科 博士前期課程

（北東アジア専攻）

（地域開発政策専攻）

学生募集要項

場合により、オンラインによる入試となる可能性があります。

出願に際してはパソコン、プリンター、インターネット環境等を各自でご準備ください。

あらかじめご了承ください。出願をお願いします。

島根県立大学

The University of Shimane

目次

1	募集人員	p1
2	出願資格	p1
3	出願資格審査	p4
4	出願手続き	p5
5	試験科目及び選抜方法	p7
6	試験期日	p9
7	試験会場案内	p10
8	合格発表	p10
9	入学手続き	p11
10	初年度納付金等	p11
11	その他のお知らせ	p12

博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）

2026 年（令和 8 年）度島根県立大学大学院北東アジア開発研究科（博士前期課程）について、次のとおり募集を行います。

1. 募集人員

課程・専攻	入学定員	募集人員				
		推薦入試	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜	大学 3 年次生対象特別選抜
北東アジア専攻	5 名	若干名	5 名 (注 1)	若干名	若干名	若干名
地域開発政策専攻	5 名	若干名	5 名 (注 1)	若干名	若干名	若干名

（注 1） 募集人員は A 日程、B 日程をあわせたものです。

- 一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜では、A 日程及び B 日程において、出願時に入学時期（春学期・秋学期）を選択することができます。
- 推薦入試と大学 3 年次生対象特別選抜では、春学期入学のみとなります。
- A 日程で合格した者は、B 日程に出願することはできません。

2. 出願資格

[推薦入試]

国内の大学を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者で、次の①の条件を満たし、日本国籍及び日本における永住資格を有しない者についてはさらに②の条件を満たす者であって、所属大学における教員（志願者及び志願者の研究能力についてよく知る者）が責任を持って推薦する者。

① 次の条件をすべて満たす者

- (1) 出願時まで取得した単位のうち、秀または優の単位が総取得単位数の概ね 70%以上を占める者
- (2) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

② 次の条件のいずれかを満たす者

- (1) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の 2 級（または N2）以上に合格し、認定を受けた者
- (2) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の 2 級（または N2）以上に相当すると認められる資格試験に合格し、認定を受けた者

[一般選抜]

日本国籍及び日本における永住資格を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 7 項の規定により、学士の学位を授与された者

- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者
- (9) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (10) 前各号のいずれかの資格を、2026 年春学期入学生については 2026 年 3 月 31 日までに取得見込みの者。2026 年秋学期入学生については 2026 年 9 月 30 日までに取得見込みの者

[外国人留学生特別選抜]

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次の①、②いずれにも該当する者

① 次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 7 項の規定により、学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者
- (9) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (10) 前各号のいずれかの資格を、2026 年春学期入学生については 2026 年 3 月 31 日までに取得見込みの者。2026 年秋学期入学生については 2026 年 9 月 30 日までに取得見込みの者

② 次の条件のいずれかを満たす者

- (1) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上に合格し、認定を受けた者
- (2) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上に相当すると認められる資格試験に合格し、認定を受けた者

[社会人特別選抜]

日本国籍及び日本における永住資格を有する次の各号のいずれかに該当する社会人で、官公庁、企業または研究機関から派遣された者もしくは、大学卒業後3年以上を経過した者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により、学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (8) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

[大学3年次生対象特別選抜]

①のいずれかに該当する者であって、本学大学院において、所定の単位（注1）を優れた成績をもって修得したもの（注2）と認める者。ただし、日本国籍及び日本における永住資格を有しない者については、さらに②の条件を満たす者とする。

① 2026年3月31日をもって、

- (1) 大学に3年以上在学した者
- (2) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者

② 次の条件のいずれかを満たす者

- (1) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上に合格し、認定を受けた者
- (2) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上に相当すると認められる資格試験に合格し、認定を受けた者

(注1)「所定の単位」とは、出願時において卒業に必要な単位数の80%以上を修得見込みであること。

(注2)「優れた成績をもって修得したもの」とは、修得した授業科目の評価について80%以上の単位が秀または優であること。

3. 出願資格審査

出願資格のうち、推薦入試②-(2)、一般選抜(8)(9)、外国人留学生特別選抜①-(8)(9)・②-(2)、社会人特別選抜(8)、大学3年次生対象特別選抜②-(2)により出願する場合は、出願資格審査を行いますので、次のとおり手続きを行ってください。

(1) 申請書類提出期間

[推 薦] 2025年6月2日(月)～2025年6月9日(月) **必着**

[A日程] 2025年6月23日(月)～2025年6月30日(月) **必着**

[B日程] 2025年11月25日(火)～2025年12月2日(火) **必着**

(2) 提出書類

- ① 出願資格申請書(本学所定の様式を使用)
- ② 履歴書(本学所定の様式を使用)
- ③ 研究業績書
- ④ 成績証明書
- ⑤ 卒業(見込み)証明書
- ⑥ 研究計画書(本学所定の様式を使用)

(3) 申請方法

- 事前に、出願資格審査に必要な書類を事務局学務課教務係に請求してください。
- 出願資格審査に係る提出書類は、事務局学務課教務係へ持参・郵送又はメールで提出してください。
- 郵送で提出する場合は、必ず「**書留速達郵便**」または「**国際スピード郵便(EMS)**」で郵送してください。
- メールで提出する場合は、申請書類を手書きしたものをPDFデータに変換し提出してください。

<提出先> 島根県立大学事務局学務課教務係

〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2

h-daigakuin@u-shimane.ac.jp

- 受付時間は、午前9時から午後5時までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行っていません。

4. 出願手続き

(1) 出願期間

[推 薦] 2025 年 6 月 16 日 (月) ～2025 年 6 月 20 日 (金) **必着**

[A 日程] 2025 年 8 月 18 日 (月) ～2025 年 8 月 22 日 (金) **必着**

[B 日程] 2026 年 1 月 5 日 (月) ～2026 年 1 月 13 日 (火) **必着**

※本学大学院では出願前の事前相談を**必須**としています。出願を希望される方は、p13「11.

その他のお知らせ」の「(2) 指導を希望する教員への出願前の事前相談について」の内容を読んで、事前相談受付期限までに事前相談を行ってください。

※受験する出願区分の出願開始日以降合格発表までの下記の期間は、原則、本学大学院担当教員との接触をご遠慮ください。

([推 薦] 2025 年 6 月 16 日 (月) ～2025 年 7 月 18 日 (金))

([A 日程] 2025 年 8 月 18 日 (月) ～2025 年 9 月 26 日 (金))

([B 日程] 2026 年 1 月 5 日 (月) ～2026 年 2 月 20 日 (金))

(2) 出願書類等

書 類		摘 要
A 票	入学志願票	本学所定の用紙を使用してください。なお、記入にあたっては P12「11.その他のお知らせ」を必ず確認してください。
B 票	履歴書	本学所定の用紙を使用してください。
C 票	受験票	必要事項をもれなく記入してください。
D 票	写真票	縦 4 cm×横 3 cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前 3 ヶ月以内に撮影されたもの)を写真貼付欄に貼付してください。
E 票	入学検定料納付書	入学検定料 30,000 円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、上記金額を金融機関窓口で納付してください(ATM 等は不可)。納付手続き終了後、入学検定料納付書(E 票: 大学提出用)のみを提出してください(金融機関により振込の受付時間が異なりますのでご注意ください。土・日・祝日は振込できません)。 ※海外送金で納付する場合は、海外送金に伴う手数料が別途発生しますので、必ず金融機関窓口で手数料を確認し、納付してください。
F 票	研究計画書	本学所定の用紙を使用してください。
G 票	推薦書	推薦入試、社会人特別選抜で出願する場合に使用してください。 推薦入試の場合は、所属大学における教員(志願者及び志願者の研究能力についてよく知る者)が作成したものを提出してください。 ※PDF データで提出する場合は、試験当日に原本を持参し提出してください。
受験票送付用封筒		受験票の返送用として使用します。長形 3 号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、410 円(定型 50g 以内、速達)分の切手を貼付してください。 ※出願書類一式を PDF データで提出する場合は不要です(受験票は PDF データで発行します)。
成績証明書		出身大学の学長または学部長が作成したもの ※PDF データで提出する場合は、試験当日に原本を持参し提出してください。

卒業(見込)証明書	出身大学の学長または学部長が作成したもの ※PDF データで提出する場合は、試験当日に原本を持参し提出してください。
「日本語能力試験」の合否結果通知書及び日本語能力認定書の写し、もしくは「日本語能力試験」相当と認められる資格試験の認定書の写し	外国人留学生特別選抜と、推薦入試、大学3年次生対象特別選抜のうち日本国籍及び日本における永住権を有しない場合に提出してください。 ①「日本語能力試験」の場合 財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上のもので、コピーを提出してください。 ②「日本語能力試験」に相当すると認められる資格試験の場合 財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上に相当すると認められる資格試験の認定書のコピーを提出してください。
出願用封筒	持参又は郵送で出願書類を提出される場合は、出願書類一式を封筒に入れ提出してください。

(3) 出願方法

- 出願書類は、事務局学務課教務係へ持参・郵送又はメールで提出してください。
- 郵送で提出する場合は、必ず「書留速達郵便」または「国際スピード郵便（EMS）」で郵送してください。
- メールで提出する場合は、申請書類を手書きしたものをPDFデータに変換し提出してください。
＜提出先＞ 島根県立大学事務局学務課教務係
〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2
h-daigakuin@u-shimane.ac.jp
- 受付時間は、午前9時から午後5時までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行っていません。

(4) 出願上の注意

- 出願書類は手書きにより作成してください。ただし、研究計画書はワープロソフトを使用し、貼付しても構いません。
- 出願書類がすべてそろっていない場合には受け付けることができませんので、出願の際には十分確認したうえでご提出ください。
- 出願後に、申込書類の記載内容を変更することはできませんのでご注意ください。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、事務局学務課教務係（電話番号 0855-24-2213）まで連絡してください。
- 受け付けた出願書類及び納付された入学検定料はお返しすることができませんので、ご注意ください。
- 出願書類に虚偽の記載を行った場合には、状況によっては入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- 障がい有しており受験及び修学上において配慮を希望される場合には、出願の前に次頁により事務局学務課教務係にご相談ください。

ア 相談の方法

協議書（様式は定めない。）に下記事項を記載のうえ、医師の診断書または障害者手帳の写しを添付して提出してください。

- i) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号、FAX 番号
- ii) 出身大学名
- iii) 障がいの種類、程度
- iv) 受験上配慮を希望する事項
- v) 修学上配慮を希望する事項
- vi) 出身学校でとられていた配慮
- vii) 日常生活の状況

イ 協議書の提出期限

[推 薦] 2025 年 6 月 2 日（月）～2025 年 6 月 9 日（月）**必着**

[A 日程] 2025 年 6 月 23 日（月）～2025 年 6 月 30 日（月）**必着**

[B 日程] 2025 年 11 月 25 日（火）～2025 年 12 月 2 日（火）**必着**

ウ 本学が必要と判断した場合には、申込をされた方またはその立場を代弁しうる方と面談等をさせていただきます。

5. 試験科目及び選抜方法

[推薦入試]

<実施内容>

小論文試験（日本語）	社会科学全般 ※日本国籍及び日本における永住資格を有しない者のみ辞書 1 冊持込可（電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る）。
面接試験	研究計画書等に行う。

<試験の配点>

小論文試験（日本語）	面接試験	合計
100 点	100 点	200 点

<合否判定の方法及び基準>

小論文試験（日本語）、面接試験について採点を行い、得点率を算出します。算出した得点率をもとに、「本学北東アジア開発研究科の研究指導内容及び研究指導体制への理解」、「研究課題設定の妥当性」、「理論枠組み・アプローチの適切性」等により総合的に合否を判定します。

[一般選抜]

<実施内容>

筆記試験（外国語）	英語・中国語・韓国語・ロシア語・モンゴル語 5 科目の中から 1 科目を選択 ※辞書 1 冊持込可（電子辞書は不可）。
小論文試験（日本語）	社会科学全般 ※辞書持込不可。

面接試験	研究計画書等に行う。
------	------------

<試験の配点>

筆記試験（外国語）	小論文試験（日本語）	面接試験	合計
100 点	100 点	100 点	300 点

<合否判定の方法及び基準>

筆記試験（外国語）、小論文試験（日本語）、面接試験について採点を行い、得点率を算出します。算出した得点率をもとに、「本学北東アジア開発研究科の研究指導内容及び研究指導体制への理解」、「研究課題設定の妥当性」、「理論枠組み・アプローチの適切性」等により総合的に合否を判定します。

[外国人留学生特別選抜]

<実施内容>

小論文試験（日本語）	社会科学全般 ※辞書 1 冊持込可（電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る）。
面接試験（日本語）	研究計画書等に行う。

<試験の配点>

小論文試験（日本語）	面接試験（日本語）	合計
100 点	100 点	200 点

<合否判定の方法及び基準>

小論文試験（日本語）、面接試験（日本語）について採点を行い、得点率を算出します。算出した得点率をもとに、「本学北東アジア開発研究科の研究指導内容及び研究指導体制への理解」、「研究課題設定の妥当性」、「理論枠組み・アプローチの適切性」等により総合的に合否を判定します。

[社会人特別選抜]

<実施内容>

小論文試験（日本語）	社会科学全般 ※辞書持込不可。
面接試験	研究計画書等に行う。

<試験の配点>

小論文試験（日本語）	面接試験	合計
100 点	100 点	200 点

<合否判定の方法及び基準>

小論文試験（日本語）、面接試験について採点を行い、得点率を算出します。算出した得点率をもとに、「本学北東アジア開発研究科の研究指導内容及び研究指導体制への理解」、「研究課題設定の妥当性」、「理論枠組み・アプローチの適切性」等により総合的に合否を判定します。

[大学3年次生対象特別選抜]

<実施内容>

筆記試験（外国語）	英語・中国語・韓国語・ロシア語・モンゴル語 5科目の中から1科目を選択 ※辞書1冊持込可（電子辞書は不可）。
小論文試験（日本語）	社会科学全般 ※日本国籍及び日本における永住資格を有しない者のみ辞書1冊持込可（電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る）。
面接試験	研究計画書等に関して行う。

<試験の配点>

筆記試験（外国語）	小論文試験（日本語）	面接試験	合計
100点	100点	100点	300点

<合否判定の方法及び基準>

筆記試験（外国語）、小論文試験（日本語）、面接試験について採点を行い、得点率を算出します。算出した得点率をもとに、「本学北東アジア開発研究科の研究指導内容及び研究指導体制への理解」、「研究課題設定の妥当性」、「理論枠組み・アプローチの適切性」等により総合的に合否を判定します。

6. 試験期日

[推薦] 試験日：2025年7月5日（土）

選抜区分	試験時間
推薦入試	小論文試験 10:00～11:30 面接試験 13:00～

[A日程] 試験日：2025年9月6日（土）

選抜区分	試験時間
一般選抜	筆記試験 9:00～10:30 小論文試験 10:50～12:20 面接試験 13:30～
外国人留学生 特別選抜	小論文試験 10:50～12:20 面接試験 13:30～
社会人特別選抜	小論文試験 10:50～12:20 面接試験 13:30～

[B日程] 試験日：2026年2月7日（土）～2026年2月8日（日）

選抜区分	試験時間	
	2月7日（土）	2月8日（日）

一般選抜	筆記試験 9:00～10:30 小論文試験 10:50～12:20 面接試験 13:30～	面接試験 10:00～
外国人留学生 特別選抜	小論文試験 10:50～12:20 面接試験 13:30～	面接試験 10:00～
社会人特別選抜	小論文試験 10:50～12:20 面接試験 13:30～	面接試験 10:00～
大学3年次対象 特別選抜	筆記試験 9:00～10:30 小論文試験 10:50～12:20 面接試験 13:30～	面接試験 10:00～

※試験日時は変更になる場合があります。受験票返送時にお知らせいたしますので、必ず確認するようにしてください。

※場合により、オンラインによる入試となる可能性があります。その場合は別途ご連絡します。

※B日程について、出願者数によっては面接試験を2月8日（日）に実施する可能性があります。

7. 試験会場案内

(1) 会場

〒697-0016

島根県浜田市野原町 2433-2

島根県立大学浜田キャンパス

(TEL) 0855-24-2213

(FAX) 0855-23-7352

(2) 交通機関

①バス利用の場合

J R 浜田駅から石見交通バス大学線 「県立大学」下車、徒歩1分（所要時間約10分～15分）

②タクシー利用の場合

J R 浜田駅から約3km（所要時間7分程度）



8. 合格発表

(1) 合格発表日時

[推薦] 2025年7月18日（金） 午前10時

[A日程] 2025年9月26日（金） 午前10時

[B日程] 2026年2月20日（金） 午前10時

(2) 発表方法

- 本学構内に合格者受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を発送します。

- 参考掲示として、本学のホームページに合格者受験番号を掲載しますが、本学構内に掲示されたもの、または合格通知書で確認してください。
(ホームページアドレス) <https://www.u-shimane.ac.jp/>
- 電話、郵便等による問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。
- 不合格者への通知は行いません。

9. 入学手続き

(1) 入学手続き期間

[推 薦・A 日程・B 日程] 2026 年 3 月 2 日 (月) ～2026 年 3 月 9 日 (月) **必着**

(2) 入学手続き方法

- 合格通知書送付後に、入学手続きの詳細及び必要な書類を別途郵送します。
- 提出書類は、郵送または直接持参してください。
 - (ア) 郵送の場合は「**書留速達郵便**」または「**国際スピード郵便 (EMS)**」とし、入学手続き期間最終日までに**必着**とします。
 - (イ) 直接持参する場合の受付時間は、午前 9 時から午後 5 時までとします。
 - (ウ) 入学手続き書類提出先
島根県立大学事務局学務課教務係
〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2

(3) 入学手続きに関する注意事項

所定の入学手続き期間内に入学手続きを完了されなかった場合は、本学への入学を辞退したものととして取り扱いますのでご注意ください。

10. 初年度納付金等

(1) 入学料

入学手続き時に納付していただく入学料は、次のとおりです。

- ① 県内者 188,000 円 (2025 年度入学生適用額)
- ② 県外者 282,000 円 (2025 年度入学生適用額)

(注 1) 「県内者」とは、次のいずれかに該当する者とし、「県外者」とは県内者以外の者としてします。

- イ 入学する日の 1 年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する者
- ロ 入学する日の 1 年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する配偶者または 2 親等内の親族を有する者
- ハ イまたはロに掲げる者に準ずると学長が認めた者

(注 2) 納付された入学料は、返還することはできません。

(2) 授業料

前 期	後 期	合計 (年額)
267,900 円	267,900 円	535,800 円

(注1) 授業料の前期分は5月10日まで、後期分は11月10日までの間に納付してください。

ただし、納付期限が、土曜日、日曜日及び祝日の場合は、その翌日（土日・休日が連続する場合はその最後の日の翌日）が納付期限となります。

(注2) 上記は2025年4月1日現在の金額です。在学中に授業料の改定があった場合は、改定後の額が全ての学生に適用されます。

(3) その他納付金等

入学料及び授業料以外に下記のとおり納付していただく予定です。詳細については合格通知書送付時にお知らせします。

	博士前期課程（2年分）
学生教育研究災害傷害保険料	1,750 円
学生教育研究賠償責任保険	680 円
留学生向け学研災付帯学生生活総合保険料 【インバウンド付帯学総】 ※留学生のみ	2,770 円
後援会費	12,500 円

(注) 表示している金額は2025年4月1日現在のものです。規程改正等により変更される場合があります。

1 1. その他のお知らせ

(1) 出願する専攻と指導を希望する教員について

大学院案内や本学ホームページを参考にして、自分の研究テーマにあった専攻に出願してください。入学志願票（A票）の「指導を希望する教員名」欄に下記に記載している教員の中から、3名を選んで、第1希望から第3希望まで名前を記載してください。なお、この記載の際にも、大学院案内や本学ホームページの教員紹介を参照して、自分の研究テーマにあった教員を選択するようにしてください。

課程	専攻	専攻に所属する主指導教員名
博士前期課程	北東アジア専攻	石田徹教授 井上治教授 佐藤壮教授 濱田泰弘教授 福原裕二教授 村山誠教授 孟達来教授 山本健三教授 伊藤豊准教授 高一准教授 建井順子准教授 播本崇史准教授 深串徹准教授 渡辺圭准教授
	地域開発政策専攻	岩本浩史教授 鈴木遵也教授 寺田哲志教授 豊田知世教授 中村圭教授 林秀司教授 松田善臣教授 宮下聖史教授 村井重樹教授 岡本寛准教授 角能准教授 田中輝美准教授 西嶋一泰講師 村岡詩織講師 有田昭一郎連携大学院教授

※「指導を希望する教員（主指導教員）」は、出願する専攻に所属する教員の中から選んでください。なお、研究指導は出願する専攻に所属する1名の主指導教員と2名の副指導教員

で体制を組んで行います。このうち副指導教員 2 名ないしは 1 名については、他専攻に所属する教員も担当することが可能です。

参考：本学ホームページ 教員紹介

北東アジア専攻



地域開発政策専攻



(2) 指導を希望する教員への出願前の事前相談について

指導を希望する教員とのミスマッチを防ぐため、本学大学院では出願前の事前相談を**必須**としています。つきましては、出願を希望される方は下記要領で事前相談を必ず行ってください。

【事前相談受付期限】

〔推 薦〕2025 年 6 月 9 日（月）午後 5 時まで

〔A 日程〕2025 年 8 月 5 日（火）午後 5 時まで

〔B 日程〕2025 年 12 月 22 日（月）午後 5 時まで

【申込方法】

メールに次の内容を記載のうえ、必要書類を添付して大学院窓口（h-daigakuin@u-shimane.ac.jp）宛てにお送りください。

メールタイトル：大学院入試事前相談について

メール本文：

- ・お名前（フリガナ）
- ・受験予定の入試日程
- ・受験予定の専攻
- ・指導希望教員名
- ・その他（事前に連絡したいこと等）

必要書類（メールに添付してください）：

- ・研究計画書
- ・卒業証明書（または卒業見込証明書）の写し
- ・日本語能力試験の可否結果通知書及び日本語能力認定書の写し（外国人留学生のみ）

なお、受験する出願区分の出願開始日以降合格発表までの期間は、原則、本学大学院担当教員との接触をご遠慮くださいますようお願いいたします。

(3) 入学前教育の実施について

博士前期課程の試験合格者に対し、入学後の学修がより円滑となるよう入学前教育を実施します。課題図書を読み、レポートを作成する等の課題が出される可能性があります。

[問い合わせ先]

〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2

島根県立大学 事務局学務課教務係

TEL 0855(24)2213 FAX 0855(23)7352

E-mail: h-daigakuin@u-shimane.ac.jp